

HSP 簡単入門

1. メッセージの表示

プログラム 1	mes "こんにちは、HSP です。" mes "おわり"
結果 1	こんにちは、HSP です。 おわり

・mes "" は、画面に表示

2. 計算

プログラム 2	a=10 mes "aの値は"+a a=a+20 mes "aの値は"+a
結果 2	aの値は 10 aの値は 30

・"aの値は"は、そのまま画面に表示して、
a=10 で 最初 a の値は、10
a=a+20 で 右辺を計算して a に入れるので、
10+20=30 30 が、次の a の値になる
・「+」は足し算 「-」は引き算
「*」は掛け算(×) 「/」は割り算(÷)

3. 判断 1 if

プログラム 3	a=10 if(a>1) { mes "b" }else { mes "c" }
結果 3	b

プログラム 4	a=0 if(a>1) { mes "b" }else { mes "c" }
結果 4	c

・if else は、if(もし) else(そうでなければ)という意味でプログラム 3 では a の値は 10 で、その後で、a>1 (a が 1 より大きい)としているので、b と表示される。
・プログラム 4 では、a の値は 0 なので、c と表示される。

条件式	意味
a = b	a と b は等しい
a != b	a と b は等しくない
a < b	a は b よりも小さい
a > b	a は b よりも大きい
a <= b	a は b よりも小さいか等しい
a >= b	a は b よりも大きい等しい

a=b を a==b, a!b を a!=b と書いてもよい

4. 判断 2 2 つ以上の条件

プログラム 5	a=5 b=3 if(a=5&&b=3) { mes "a5, b3" }else { mes "違う" }
結果 5	a5, b3

・a=5&&b=3 で、a=5 と b=3 の条件が両方成立したらという条件になる。

5. 繰り返し 1 for

プログラム 6	for i, 1, 5 mes i wait 100 next
結果 6	1 2 3 4

・for next は回数が決まっている繰り返しです。
i の値がはじめ 1 で終わりは 5 を超えないになる。
・wait は(1/100 秒)待ち、今回は 1 秒待つことになる。

6. 乱数 rnd

プログラム 7	for i, 1, 5 mes rnd(100) next
結果 7	41 67 34 0

・rnd(100) は、0~99 の値を返すものです。
・プログラムのたびに、表示を変化させる場合は、
randomize を使います。

7. 繰り返し 2 repeat

プログラム 8	randomize repeat 5 mes rnd(100) loop
結果 8	73 (動作ごとに結果が違う) 84 6 51 1

・repeat loop は、繰り返しをします。
今回は repeat 5 なので、5 回繰り返す。

8. 繰り返し 3 while

プログラム 9	i=0 while(i<5) mes i i=i+1 wend
結果 9	0 1 2 3 4

・while wend も、繰り返しをします。
・プログラムでは、はじめ i に 0 を入れて、
i<5 の条件で繰り返します。
・繰り返しの途中で、i を 1 つずつ増やします。

9. 配列 dim

プログラム 10	dim a, 3 a=3, 4, 5 mes a@. 0 mes a@. 1 mes a@. 2
結果 10	3 4 5

・dim で配列を使うことができる。
・dim a, 3 で a@. 0~a@. 2 の 3 つの要素が使える。